

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	和歌山県 和歌山市
取組市町村名 取組団体・企業名	和歌山市立有功小学校
取組の名称	小学校での食育授業
実施時期	6月～
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容 ○和歌山市産の農産物について調べよう (3年 45人)	<p>社会科の学習内容と絡めて、和歌山市で作られている農作物について調べました。子どもたちはおうちの方に教えてもらったり、スーパーで見つかりたりして調査をしました。発表の場では「山東のたけのこ」や「紀州金時」、「新ショウガ」、「布引大根」、「いちご(まりひめ)」「米」など和歌山特産の農産物の名前が出てきました。他にもたくさんの野菜の名前が出てきて、「水なす」や「みょうが」、「そらまめ」といった野菜を「知らない」という子もいましたが、インターネットを使って調べることでその野菜について知ることができました。今後は給食の時間や総合的な学習の時間を活用し、いろいろな野菜について名前と味・食感を一致して知ったり、それぞれの野菜について深く掘り下げて調べたり、実際に野菜を育ててみるといった活動を通して食育につなげていきたいと考えています。</p>
○梅シロップをつくろう (4年 70人)	<p>・和歌山県の特産である梅を使用して、梅シロップ作りに取り組んだ。梅を実際に使って活動する事で梅に対して興味を持つ事ができていた。家庭科室での実習の際には、説明を集中して聞き、梅のヘタ取りや穴あけなど、丁寧に作業する事ができていた。持って帰る時には、帰りの用意をしながら「いつぐらいにできるのかな?」「うちでも作ったことある」「のめるのかな?」といった梅シロップの出来を楽しみにしている様子がみられた。翌日から「少しとけてきた」といった経過を報告しにくる児童や、変化の様子を自主学习でまとめてくる児童等もあり、良い取り組みになったと感じた。</p>
○どっちの食べ方がいいのかな?～食事のマナーを覚えよう～ (1年 57名)	<p>・給食を楽しみにしている児童が多いです。給食当番を中心に協力して準備をし、楽しく食べています。より、給食の時間を楽しく過ごすためには、気持ちよく食事をするためのマナーを守ることが大切です。なぜ正しい姿勢で食べなければいけないのか、なぜ口に食べ物を入れたままお話をしてはいけないのかなど、考え伝え合いまし</p>

<p>○バケツで稲を育てよう (5年 57人)</p>	<p>た。また、配膳時に正しい食器の並べ方を確認したり、食器を片づける時に食べ残しがないように「ピカピカにしよう」と声かけをしたりしています。シチューの時は、パンでお椀を綺麗にしている様子やごはん粒を残さず食べている様子が見られるようになりました。これからも気持ちよく、楽しい食事ができるようにしていきたいと思います。</p> <p>・「米作りをとおして生産する苦労や喜びを味わい、感謝の気持ちを育む」という目的で取り組みを始めました。JAから頂いたバケツ稲のセットを前年度に申し込み、頂きました。塩水選をした後、芽だしを行いました。バケツ稲を育てる準備は一人ひとりが主体的に取り組む事ができていました。現在バケツに植え替え、芽が出て背丈が伸びていて、観察記録もとっている所です。</p> 
<p>○夏野菜を育てよう (2年 48人)</p>	<p>生活科の「大きくそだて わたしの野さい」の単元の学習をしています。自分が選んだ野菜(ミニトマト・ナス・ピーマン・キュウリ)を生育状態に応じた世話をすることや観察カードを書き続けることを通して、野菜を育てる達成感を味わわせています。自分たちで育てた野菜を収穫し食べるまでを体験させることで、子供たちの食への関心や興味を高め、感謝の心をもちながら食べる喜びにつなげることができたと思います。</p>
<p>○SDGSと「食」のつながりについて考えよう (6年 48人)</p>	<p>道徳の授業でSDGSの理念について学ぶ機会がありました。それをきっかけに、総合的な学習の時間にSDGSと「食」のつながりについて考える学習を進めています。SDGSの17の目標からイメージできる「食」に関する言葉をマッピングを使って、どんどん書き出しました。その後、グループに分かれて、17の目標が設定された理由や、世界中で行われている取り組みについて、調べ学習をし、ジャムボードに整理しています。これから、グループごとに発表をします。その中で、「食」に関わるさまざまな課題を子供たち自身で見つけてほしいと思っています。</p>
<p>○地産地消の日の献立実施</p>	<p>月一回実施される「地産地消の日の献立」の実施及び給食委員会児童による校内放送の実施(6月28日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山市で収穫された「にんじん」を使用した献立 新しょうがごはん・牛乳・鶏肉の梅酢揚げ・そうめんのみそ汁 ※新しょうがごはんの「新しょうが」はJAグループより無償提供

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	和歌山県
取組市町村名 取組団体・企業名	印南町
取組の名称	栄養教諭による食育指導
実施時期	令和6年 6月7日／6月20日／6月24日
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	<p>(切目小学校)</p> <p>○栄養教諭による、栄養指導を実施しました。 各学年の内容は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年「3びきのねがい」 ・2・3年「じょうぶな骨（歯）をつくろう」 ・4年「よくかんで食べよう」 ・5年「よくかんで食べよう」 ・6年「朝食の食べ方を考えよう」 <p>2学期（10月）にも実施予定です。</p> <p>○農業体験学習 畑での野菜の育成と収穫 （なす、ピーマン、ししとう、きゅうり、ゴーヤ、オクラ）</p> <p>(清流小学校)</p> <p>① 年間3回ある食育月間（6・10・1月）のうち、6・10月に栄養教諭による食育指導を各学年実施しました。（10月も実施予定）</p> <p>1年生…「食べものの働きを知ろう」 2年生…「マナー学校の先生になろう」 3年生・4年生…「じょうぶな骨（歯）を作ろう！」 5年生…「よくかんで健康になろう」 6年生…「栄養バランスの取り方を考えよう」</p> <p>5年生の社会科「わたしたちの食生活を支える食料生産」において、産地・食料自給率などを取り扱い、米や魚など自分たちの生活に結びつけながら</p>

学習しました。



(印南中学校)

- ・スクールランチにおいて、食育について周知
- ・掲示物の作成

(清流中学校)

- ・印南町の栄養教諭が作成した給食の献立について

6月7日：歯と口の健康習慣メニュー

(ごはん、ししゃもの磯部揚げ、ごまゆかり和え、切り干し大根の煮物、牛乳)

6月11日：梅使用メニュー

(ごはん、豚肉の卵とじ、梅肉和え、牛乳)

6月13日：梅使用メニュー

(ごはん、焼き魚、ごまあえ、ひじきの梅煮、牛乳)

6月19日：食育の日の「まごわやさしい」メニュー

(ごはん、カレー肉じゃが、昆布和え、牛乳)

(切目中学校)

6月7日、6月19日については保健・体育委員会のメンバーが給食時に校内放送を行いました。

- ・保健給食部活動

生徒が健康啓発ポスター（熱中症予防・手を洗おう）の作成をしました。また、給食時間に全校生徒に向けて「給食ひとくちメモ」の放送活動を実施しました。



・給食試食会の実施

本校の学校給食の取り組みを保護者に知らせる。

育友会活動の一環として、保護者に試食会を実施。給食主任及び栄養士が給食食材の地場産物活用や和食を中心とした献立の実施、また食物アレルギー対応についての取組みの様子を見学していただきました。

